

平成17年度

人権尊重推進月間

教育委員会では、毎年11月初旬から12月初旬の1か月間を、「人権尊重推進月間」とし、学校において人権教育を一層充実するよう各種の事業を行っています。今年度は、次の取り組みを実施しました。



人権週間市民のつどい

第1部 小・中学生作品表彰式、入選作品紹介
第2部 小・中学校生徒からのメッセージ

児童・生徒からの応募作品

今年度は、人権に関わるポスター、作文、標語について、市立小・中学生から3339点の応募がありました。子どもたちは、今回の作品を通じて「差別」というものを早くなくし、世界中全員が平等に生きていける日を私に望んでいます。「人を助けたい強い気持ちやなぐさないようにならばいいです。」人は、生まれた時から「人権」を持って生まれてくる。だから、生きていく中で生まれてくれない人がいるということはない。あつてはならないことなのだ。」などと感想を述べていました。

平成17年度 人権尊重推進月間 児童・生徒作品受賞者一覧

(作文部門)

Table with 3 columns: 賞 (Award), 学校名 (School Name), 氏名 (Name). Lists winners for Mayor's Award, Education Director's Award, and Education Officer's Award.

(標語部門)

Table with 3 columns: 賞 (Award), 学校名 (School Name), 氏名 (Name). Lists winners for Mayor's Award, Education Director's Award, and Education Officer's Award.

(ポスター部門)

Table with 3 columns: 賞 (Award), 学校名 (School Name), 氏名 (Name). Lists winners for Mayor's Award, Education Director's Award, and Education Officer's Award.

租税教育の推進に對し 感謝状が授与されました

多年にわたる租税教育の推進に對する功績に對し、東村山税務署長より東久留米市教育委員会に對し、感謝状が授与されました。



感謝状を授与される岡本教育長

昨年11月15日(火)午後3時半から、ルネこだいらホールで行われた「平成17年度納税表彰式」では、参列した東久留米市長をはじめ、東村山・小平・清瀬・西東京市長からそれぞれ祝辞をいただきました。

昨年最も輝いた『中学生』

日本一!

西中学校女子ハンドボール部

3年続けて全国大会に出場している西中学校女子ハンドボール部が、昨年8月24日に愛知県豊橋市で行われた全国大会において、念願の初優勝を果たしました。全国大会では、過去15年度ベスト16、16年度ベスト8と確実に実力をつけてきました。17年度は、全国制覇を目標にチーム一丸となって練習に励み、見事に日本一の栄冠に輝きました。



昨年8月31日に行われた優勝報告会

人名救助

大門中学校2年生4名

大門中学校の2年生(中島啓太君・並木智彰君・貫井将君・伴怜君)4名は、昨年8月13日の午後4時半頃、黒目川の川の中に沈んでいる高齢者の方を発見し、直ちに通りがかった大人の人を通して、すぐに通報するとともに、一緒に救助したものです。10月3日には埼玉県南西部消防本部、翌日の10月4日には東久留米市長から、人名救助によりそれぞれ表彰状が授与されました。



市長から表彰状が授与される

人権教育 集中研修会

本年度も人権感覚を磨く

本年度の研修は、一つには、個人情報保護やプライバシーに関する知識理解に努める機会を設けました。講師に、情報リテラシーに精通した専門家を招き、個人情報が集まっているとも言える学校での、情報に関するセキュリティについて具体的に学び、参加

教員は、あらためて情報管理の理解に十分努める必要性を痛感した次第です。もう一つの柱には、長年を講師に招聘して、自らエネルギッシュに人権感覚を常に磨いていることを話していただきました。

研修に臨んだ先生からは、人権尊重の意識を高く持つことがどんなに教師に求められているか痛感したと述べていました。

また、「幼児教育検討委員会の概要」と「幼児を取り巻く環境の変化と幼児の育ちについて」という2つの議題が検討されています。前者の議題については、委員会のスケジュールや市立幼稚園の閉園に関するこれまでの経過などに関する質疑が交わられています。後者の議題については、本市における幼児の育ちの現状と課題や、幼児を取り巻く本市の環境の変化などについて意見交換されています。

委員会は、原則月1回開催され、平成18年7月まで合計9回開催される予定となっています。詳しくは教育部主幹(教育政策担当) ☎70・7709へ。

幼児教育検討委員会がスタート

家庭と地域と幼稚園等施設による総合的な幼児教育・子育て支援の推進を目指す

幼児教育検討委員会の第1回の会議が、平成17年11月に開催されました。市立幼稚園3園(上の原・下里・大道幼稚園)は、平成21年3月31日に同時に閉園することが平成17年6月の市議会定例会で可決されています。

また、「幼児教育検討委員会の概要」と「幼児を取り巻く環境の変化と幼児の育ちについて」という2つの議題が検討されています。前者の議題については、委員会のスケジュールや市立幼稚園の閉園に関するこれまでの経過などに関する質疑が交わられています。後者の議題については、本市における幼児の育ちの現状と課題や、幼児を取り巻く本市の環境の変化などについて意見交換されています。

指定管理者による管理運営が始まります

スポーツセンター

スポーツセンターは、4月1日(土)から指定管理者による管理運営となります。

これは、平成15年の地方自治法改正によって、公営施設の管理運営を民間事業者が行えるようになったことから、昨年、事業者を公募・選定し、12月の市議会定例会で指定の議決を得たものです。

指定管理者の名称は「東京ドームグループ」です。変更が予定されるサービ

スの内容は、多彩なスクリーンプログラムの提供、開館時間の延長、開館日の増加

継続的な利用を可能にする料金システムなどで、施設運営に臨む民間のノウハウが活かされたものとなります。詳細については、3月に発行される市報等でお知らせする予定です。

教育委員会では、指定管理者への移行をスムーズに行えるよう、準備を進めていきます。詳しくは生涯学習課(スポーツセンター内) ☎70・7786へ。